

芳賀町消防団からのお知らせ

☎総務課地域安全対策係【☎ 028(677)6029】

町消防団では、火災を想定した出動訓練および中継放水訓練、夏季点検と消防ポンプ車の操法大会を開催します。

万一の火災や災害の発生に備え、住民の皆さんの生命と財産を守り、安心して暮らせるように訓練を重ねている消防団員の様子を、ぜひご覧ください。

期日 6月14日 日曜日 **時間** 6:00~12:00

① 出動訓練および中継放水訓練

芳賀工業団地内の建物火災が発生したことを想定し、消防団と消防芳賀分署の消防車が出動します。午前6時に防災無線のサイレンが鳴り、訓練が始まります。

- 時間 6:00~7:00
- 会場 芳賀工業団地内企業



※訓練中は交通規制がありますので、ご注意ください。
●通行規制 5:30~7:00

② 夏季点検と消防ポンプ車の操法大会

消防団の人員と服装を町長が点検します。201人の団員が勢ぞろいし、気合いの入った行動をお見せします。

また、11部対抗で消防ポンプ車の操作方法を競います。きびきびとした動きにご注目ください。

- 時間 8:00~12:00
- 会場 役場駐車場



◆第50回芳賀支部消防操法大会

7月12日(日)に、芳賀郡1市4町の代表が集まる県消防協会芳賀支部消防操法大会が、真岡市八条の公設市場で行われます。今年の町代表は、第1分団第3部(下延生・与能)です。

～第1分団第3部 出場選手の紹介～

選手紹介 [敬称略]

- ◆部長 菊内 聡 (36歳)
- ◆指揮者 鈴木 勝俊 (41歳)
- ◆1番員 矢口 貴弘 (33歳)
- ◆2番員 菅谷 優樹 (29歳)
- ◆3番員 豊田 一樹 (30歳)
- ◆4番員 田崎 祐介 (30歳)

菊内聡部長のコメント

今年芳賀支部操法大会に出場する第1分団第3部です。町代表として恥ずかしくない操法ができるよう、4月から練習を行っています。部員一丸となって頑張りますので、応援してください。



左から 部長・指揮者・1番員・2番員・3番員・4番員



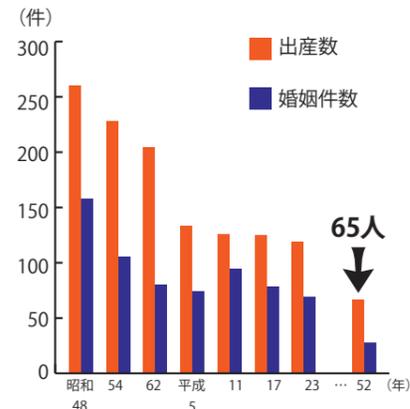
みんなで創るやすらぎと豊かさに満ちたまち 芳賀 平成27年度町の取り組み

平成27年度は、町政の基本となる「第5次振興計画」の後期5カ年の最終年度です。また、今年度は次期振興計画策定年度にあたり、「人口減少の克服」を最重要課題として、将来のまちづくりを進めます。

「最重要課題「人口減少の克服」子育て支援」

昨年芳賀町は、町制施行60周年を迎えました。昭和25年に実施した国勢調査の結果を見ると、芳賀町の人口は20,677人でしたが、平成22年の同調査では16,030人でした。60年間で4,000人以上も減少し、2040年には、さらに4,000人もの人口が減る予想がされています。町は「将来にわたって持続的発展の

芳賀町の出生数&婚姻件数の推移



町は「将来にわたって持続的発展の」

「子育て支援」

◆産祝い金支給事業 (予算1,150万円)

健康福祉課健康係

【☎028(677)6042】

- 支給額/1人につき10万円
- 要件/生まれた子の住所が町内にあること。父母等の住所が1年以上町内にあること。

◆保育園・幼稚園保育料減免事業 (予算2,773万円)

健康福祉課児童保育係

【☎028(677)6024】

- 対象/第2子 半額減免
- 第3子以降 全額減免
- 要件/町内に住所を有し、子を2人以上養育している保護者(ただし第1子は18歳未満または22歳未満の学生)

◆子育て世帯臨時特例給付事業 (予算730万円)

健康福祉課福祉係

【☎028(677)1112】

- 要件/平成27年6月分の児童手当を受給している人
- 申請期間/6月1日(月)~12日(金)

◆子ども・子育て支援新制度

健康福祉課児童保育係

【☎028(677)6024】

町内には4つの保育園と1つの幼稚園があり、さまざまな子育て支援を実施しています。町は平成23年度に2つの保育園を民営化し、特色ある保育を展開しています。

国では、今年度から「子ども・子育て支援新制度」をスタートさせました。町内では、南高根沢ひばり保育園が、教育と保育を一体的に行う認定こども園に生まれ変わりました。これにより、子どもの年齢や親の就労状況などに応じた多様な支援が用意され、教育、保育や子育て支援の選択肢が増えました。

◆子育て世帯臨時特例給付事業 (予算730万円)

健康福祉課福祉係

【☎028(677)1112】

- 要件/平成27年6月分の児童手当を受給している人
- 申請期間/6月1日(月)~12日(金)

◆子ども・子育て支援新制度

健康福祉課児童保育係

【☎028(677)6024】

町内には4つの保育園と1つの幼稚園があり、さまざまな子育て支援を実施しています。町は平成23年度に2つの保育園を民営化し、特色ある保育を展開しています。

国では、今年度から「子ども・子育て支援新制度」をスタートさせました。町内では、南高根沢ひばり保育園が、教育と保育を一体的に行う認定こども園に生まれ変わりました。これにより、子どもの年齢や親の就労状況などに応じた多様な支援が用意され、教育、保育や子育て支援の選択肢が増えました。

